



ほけんたより 2月

太陽の子保育園平成26年2月

2月3日は、節分。園でも毎年豆まきをしますが、「鬼がこわい」と泣き出す子、はりきって豆をぶつける子...いろいろな子がいて、にぎやかです。どの子も元気いっぱい毎日が過ごせるよう、願いを込めて豆をまいています。

ご家庭で豆まきをされる時は、お子さんが鼻や耳に豆を入れないう、注意してみてあげてください。



0歳児健康診断

2月14日(金)
12:30~



1月の感染症

- インフルエンザA9名
- インフルエンザB1名
- 溶連菌.....2名

インフルエンザの情報のチェック

気温が低くなるとともに、かぜ気味のお子さんが増えてきました。インフルエンザの流行に備えて、予防接種を受けるなど、対策をとっているご家庭もあると思います。

インフルエンザは、感染力が強いので、あっという間に広がるのが特徴です。園内で流行の兆しがあれば、すぐにお伝えしますが、園以外の場所で感染する可能性もあります。特に、きょうだいのいるご家庭では、学校や習い事の教室などでの流行の様子にも目を配ってください。

発熱などの症状が見られる場合は、早めの休養・受診をお願いします。

低温やけどについて

やけどというと、とても熱いもので起こるイメージがありますが、低温やけどは、触って、温かいと思えるくらいのもので長い間、ふれ続けていると起こります。

●注意するのはこんなもの...

湯たんぽ、電気カーペット、こたつなど



温かい部分を同じところに当て続けず！

うがいの仕方

適当なうがいの仕方では、かぜなどの予防にはならないので、もう一度子どものうがいの仕方を見直してみましょう。



①戸外から帰ったら、コップに水を入れ、口に含みます。



②頭を後ろにそらし、口を大きくあけ、「ガラガラ」と音をたて、うがいします。



③頭を降ろし、周りに飛び散らないよう口の中の水を出します。



④2~3回繰り返しします。

※のどの奥まで水を入れ、飲み込まないようにしましょう。

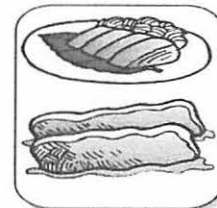
こんなときは 感染性胃腸炎かもしれません



水のような便



発熱



生ものを食べた後



幼児も注意！花粉症

以前は、幼児は花粉症にならないといわれていましたが、最近では立派に(?)花粉症になっている幼児を見かけます。

そろそろ花粉症シーズンの到来です。医療機関を受診するなど、早めの対策を。

